

# すみれ組だより 2月号

平成30年2月20日 ことり保育園 担当: 盛川



厳しい寒さが続くこの頃。子ども達は冷たい風に負けず元気に体を動かしています。

先日はお忙しい中、保育参観にご出席いただきありがとうございました。保護者の方と一緒に行動したプリント学習では、普段とは違った環境の中、ひらがなを書く難しさや楽しさを友だちと共有し、集中している姿に、成長を感じていただくことが出来て良かったです。

さて、「食育」の日に「マッシュポテト作り」がありました。

初めてのクッキングということで数日前から「あと何回寝たりかな?」「エプロン持ってきたよ」と楽しみにしている声が多く聞こえました。待ちに待った当日には「今日だね」、「美味しく作れるかな」とドキドキしながらエプロンや三角巾を身に着けていました。

保育士や栄養士の説明を聞き、一人分ずつ透明の袋に入っているジャガイモにバターやパセリをスプーンで入れ、手でよく揉みながら「あたたかいね」、「やわらかーい」と感じたことを友だちと話していました。そして、給食のときに袋の端を切って皿の上に絞り出し「いただきます」をすると、「先生、美味しい」と伝えてくれたり、材料を確認しながら「お家で作ってみる」、「ママに教えるね」といった声もありました。

自分で作ることの楽しさ、友だちと一緒に食べることの喜びを感じながら「食の大切さ」を知り、食べ物に親しみを持てるよう働き掛けていきたいです。

